

大会注意事項

神奈川県陸上競技協会 HP に掲載している「感染リスクを軽減させた競技会運営に向けた対応について」の内容を遵守すること。

- 1 競技場への保護者や応援者、観客等の来場を原則禁止する。ただし、小学生については競技者1名につき1人のみ保護者の入場を例外として認める。また、各学校・団体の入場者は最小限の人数になるように調整・工夫すること。
- 2 次の書類を受付時に提出すること。提出しない場合は、競技会への参加を認めないものとする。中学校・高校の受付は顧問が行うこととする。
 - ・一般・小学生（コーチ・保護者）別紙1「大会前／提出用 JAAF 体調管理チェックシート」
 - ・中学生・高校生 別紙2「生徒の健康状況チェックシート及び参加確認書」
 - ・中学・高校顧問 別紙3「参加状況報告書」
- 3 管理棟内及び雨天走路を待機場所にするにはできない。ロビー内では立ち止まらずに、速やかに外に出ること。更衣室の利用は更衣のみとし、シャワーの使用は禁止する。
- 4 声を出しての応援や集団での応援は禁止する。
- 5 感染症防止対策への取り組みを要請する。
 - ① レース中や試技の際にはマスク着用は義務付けないが、招集・移動・待機中はマスクを着用し、競技者同士の会話は極力控えること。
ただし、熱中症対策として息苦しさを感じた場合は、マスクを外して無理をしないこと。
 - ② 密になる状態を回避して、こまめな手洗いや手指の消毒をすること。
 - ③ ウォーミングアップは原則として個別に行うこと。
 - ④ 各学校や団体の待機場所を使用する消毒液は、各団体・各自で用意すること。
 - ⑤ 共用器具を使用する種目（投てき種目等）に参加する競技者が使用する滑り止め（炭酸マグネシウム等）及び消毒液は、できるだけ専用のものを各自で用意すること。
 - ⑥ 自分専用のごみ袋を用意してごみは持ち帰ること。
 - ⑦ その他、適切な判断と行動を心がけること。

1. 規則 2021年度日本陸上競技連盟競技規則を適用する。並びに本大会申合せ事項による。
2. 練習 8時20分まではトラック・フィールド内で練習する事ができる。それ以後は、隣接のサブトラックを使用する。ただし、投てき、跳躍の練習は、審判員の指示により行なう。競技に支障のない状況で審判員の指示により、競技場内の指定されたトラックを使用しでの練習も出来る。
3. 招集 招集所は、競技場東側の器具庫とする。選手は各競技開始50分前から30分前までに集合し、競技者係の指示に従う。その際に、シューズとアスリートビブスの確認を行い、合わせて腰ナンバー標識（4×100mRの1～3走、フィールド種目の出場者は不要）を交付する。腰ナンバー標識は回収しない。最終点呼は、**トラックは10分前、フィールドは30分前から**現地にて行う。
招集・点呼に遅れた選手は欠場とみなす。
4. アスリートビブス 選手は、各種目とも、胸上部と背上部にアスリートビブスをつけること。
ただし跳躍競技では胸か背のどちらか片方でも良い。一般の部（高校生を除く）及び、小学生の部のアスリートビブスは、当日、受付にて配布し、返却は不要とする。
「3000m」「5000m」については特別ナンバーカードを使用する。
特別ナンバーカードは、競技開始1時間前から招集所にて配布するので、受け取りに来ること。その際、正規のアスリートビブスを必ず持参すること。

5. リレー リレーオーダーは、所定の用紙に記入して、競技開始の2時間前から1時間前まで（小学生は受付時～8：00）に本部記録員に提出する。
中学低学年の部のオーダーは、男女共2年、1年、1年、2年の順とする。

6. 応援 応援、付き添いの者は、競技場内に入らないこと、選手のフィールド内での応援はしてはならない。また、声を出しての応援や集団での応援は禁止する。

高校生・中学生について、学校ごとに控え所を設置する場合は、大会役員の指示に従い、決められた区域内に設けること。

7. 用具 用具は主催者が準備したものを使用するが、当日検査に合格したものは私物使用を認める。検査時間は、原則として、競技開始予定時刻の1時間15分前から1時間前までとする。

砲丸の重さ	一般男子=7.260kg	高校男子=6.000kg	中学男子=5.000kg
	一般女子=4.000kg	中学女子=2.721kg	
円盤の重さ	一般男子=2.000kg	高校男子=1.750kg	一般女子=1.000kg
やりの重さ	一般男子=800g	一般女子=600g	

8. その他
- ① 走高跳のバーの上げ方は、

中学女子	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	以降3cm
中学男子	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	以降3cm
一般女子	1m25	1m30	1m35	1m40				以降3cm
一般男子	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	以降3cm

（同記録による1位決定の為のバーの上げ下げは2cmとする。）
 - ② 小学生の走幅跳は2回試技とする。
 - ③ 本競技場は全天候型につきスパイクのピンは9mm以下を使用すること。
（走高跳・やり投は12mm以下とする）スパイクのピンの直径は先端が4mm以内、本数は11本以内とする。走路の安全と競技者の安全のため「競技規則第143条」を厳守すること。競技者用シューズの靴底は「WA規則第143条（TR：5シューズ）」を守ること。なお、中学生・小学生のフィールド競技での適用は除外する。
 - ④ 他の種目と兼ねて出場する者は、必ずその旨を競技役員に申し出ること。特に時間的に重なる種目は注意して競技役員の指示に従うこと。
 - ⑤ 選手の控え所は、スタンドのため、特に所持品等は各校又個人で管理すること。
 - ⑥ プログラムの誤記追記は、プログラムを受け取り次第、直ちに確認し、8時00分までに本部記録員に届け修正すること。申し出がない場合は、賞状の書替はしない。
 - ⑦ ごみは、各団体、各自で責任を持って処理すること。
 - ⑧ 更衣室での飲食は厳禁とする。各自責任を持ってきれいに使用すること。